

## 2. 平成20年度補正予算による主な事業のポイント

====河川事業====

### 【福島河川国道事務所】

- ・ 阿武隈川水系の荒川で“<sup>あらかわ</sup>荒川床固工群”（福島市）において床固工の改築を行い、河床の洗掘防止・河道の安定を図ります。（事業費 250百万円）

### 【阿賀川河川事務所】

- ・ 阿賀野川水系阿賀川では、中小出水による土砂の堆積や樹木の急激な繁茂により河積が減少していることから、樹木伐採と併せて“**河道掘削**”（喜多方市、河沼郡会津坂下町、河沼郡湯川村）を実施し、「洪水を安全に流下」させるようにします。（事業費 200百万円）

====道路事業====

### 【福島河川国道事務所】

- ・ 混雑を解消し交通安全を確保する国道4号“<sup>だて</sup>伊達拡幅”（伊達郡桑折町）において事業を推進します。（事業費 100百万円）
- ・ 災害発生時の緊急輸送路であり、事前通行規制区間に指定されている国道13号“**13号防災対策**”（福島市）において、防災対策工事を実施し、安全性の向上を図ります。（事業費 20百万円）
- ・ 歩道勾配が劣悪な状態で、歩行者及び自転車の通行に大きな支障となり、通学路に指定されている国道13号福島西道路“<sup>いずみ</sup>泉歩道整備”（福島市）において、歩道の平坦性を確保するため改良工事を実施し、歩行者と自転車の安全確保を図ります。（事業費 60百万円）

## 【郡山国道事務所】

- ・ 交通混雑の緩和や地域の活性化を図る国道4号”<sup>しらかわ</sup>白河拡幅”（白河市）において、事業を推進します。（事業費 150百万円）
- ・ 交通混雑の緩和や沿道環境の改善を図る国道4号”<sup>かがみいし</sup>鏡石拡幅”（岩瀬郡鏡石町）において、用地取得を推進します。（事業費 300百万円）
- ・ 国道4号”<sup>の</sup>あさか野バイパス（<sup>こおりやま</sup>郡山バイパス）”（須賀川市～本宮市）は、郡山市針生地区において立体化（針生高架橋）の完成4車線供用に向け、事業を推進します。（事業費 100百万円）
- ・ 会津地域の連携と交通混雑の緩和を図る地域高規格道路、国道121号”<sup>あいづじゅうかんきた</sup>会津縦貫北道路”（喜多方市～会津若松市）において、喜多方地内の事業を推進します。（事業費 150百万円）

## 【磐城国道事務所】

- ・ いわき市内の渋滞解消や重要港湾小名浜港へのアクセス強化を図る国道49号”<sup>たいら</sup>平バイパス”（いわき市）において、事業を推進します。（事業費 200百万円）
- ・ 災害発生時の緊急輸送路であり、事前通行規制区間に指定されている国道49号”<sup>おおりのちく</sup>大利地区防災対策”（いわき市）において、防災対策工事を実施し、安全性の向上を図ります。（事業費 70百万円）
- ・ 災害発生時の緊急輸送路である国道6号”<sup>うけどがわばし</sup>請戸川橋橋梁補修”（双葉郡浪江町）において、塗装塗り替えを実施し、橋梁の長寿命化及び安全性の向上を図ります。（事業費 30百万円）

- ・ 歩道舗装面が劣悪な状態で、歩行者及び自転車の通行に大きな支障となり、通学路に指定されている国道6号 おなはますみよしちく “**小名浜住吉地区歩道整備**”（いわき市）において、歩道舗装の打ち換えを実施し、歩行者の安全性の確保を図ります。（事業費 39百万円）

=====**港湾事業**=====

【小名浜港湾事務所】

- ・ おなはまこうひがしこうちく “**小名浜港東港地区 多目的国際ターミナル整備事業**”（いわき市）において、港内静穏度の向上を図り、荷役障害の軽減のため護岸（防波）事業の進捗を図ります。（事業費 250百万円）